

令和6年度住宅ストック維持・向上促進事業
(住宅ストックの相談体制整備事業)

取組概要

一般社団法人富山県優良住宅協会
とやま住まいの相談室

●事業の概要

住まいのリフォームにまつわる消費者の抱える様々な悩みに対し、協会会員企業建築士等技術者、連携団体の専門家による相談事業を実施。協会ホームページにおいて相談窓口を開設し対応。(e-mail、電話も)

住まいに関する勉強会・見学会を通して、住まいの増改築に関する知見を広げるとともに、地震等頻発する自然災害に対する住まいの知識・防災対策を知ってもらう。

また会員企業技術者には、災害にあたって、相談員(被災住宅相談会)・調査員(応急建物危険度判定、罹災証明)として活動するために、富山県を中心とする関係機関・団体と連携を図り(協会の役割・体制整備)、相談マニュアルを整備し、相談員養成研修会を実施。

●対象地域

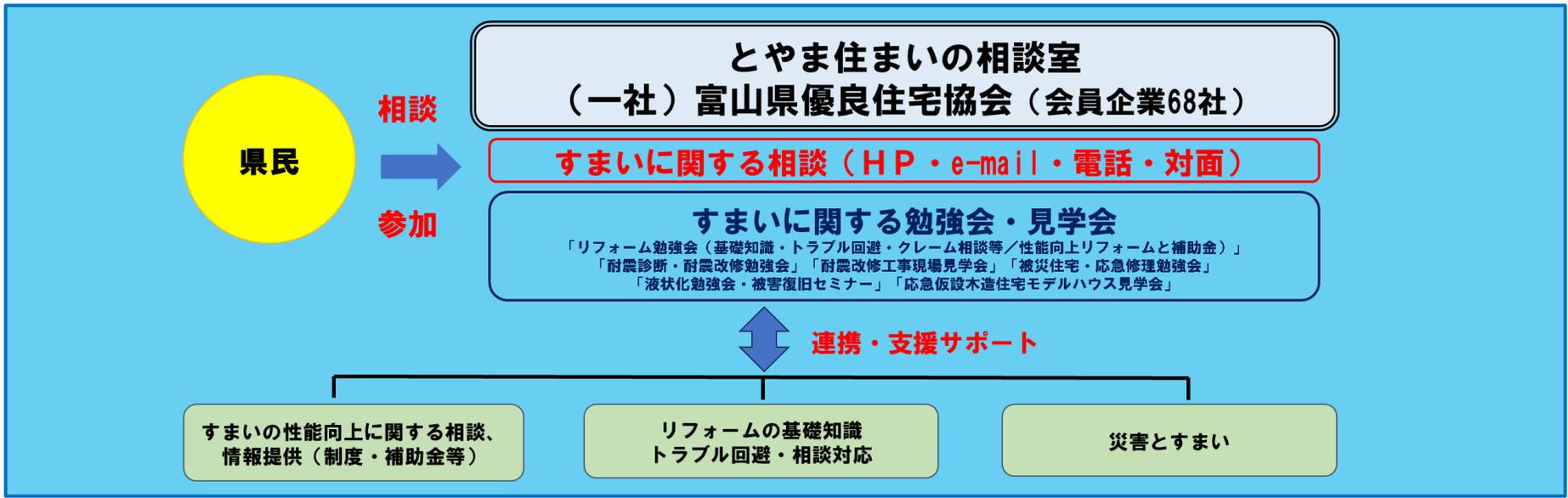
富山県

●連携している地方公共団体等

富山県(とやま住まい情報ネットワーク、富山県耐震化促進協議会)、(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター、(一社)全国木造建設事業協会/(一社)JBN・全国工務店協会

●相談体制の概要

事業の主体(一社)富山県優良住宅協会および会員企業。事業実施にあたり富山県、県内住宅関連機関・団体、(公財)住宅リフォーム・紛争処理センター、(一社)全国木造建設事業協会/(一社)JBN・全国工務店協会と連携・協力し事業を実施。



事業の概要

1. 事業の目的

富山県優良住宅協会は、富山県内に事業所がある地域工務店等が65社加入している団体であり、会員は、新築・リフォーム、中古住宅の売買等を事業として行っている。建築士資格者をはじめ建設・不動産・金融関連資格保有者も多数在籍しており、平時における住宅相談は、新築、リフォーム、中古住宅の売買等幅広く対応ができ、県民の住宅に対する様々な悩みに対して対応ができる。

当協会は、(一社)JBN・全国工務店協会の富山県の連携団体会員であり、JBNは、住宅リフォーム事業者団体に登録している。さらに、対応強化として(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センターと連携することで、紛争解決にも対応できる(＜住宅リフォームエキスパート＞増改築相談員研修会の富山県における実施団体(石川・福井・岐阜の受講者も受入)であり、増改築相談指導員も在席している)。

また、当協会は、(一社)全国木造建設事業協会(全木協)の富山県支部の事務局を担っており、災害発生時においては、応急仮設木造住宅の建設、被災住宅の応急修理においても対応できる。富山県広域消防防災センター(富山県消防学校)の敷地内に、応急仮設木造住宅モデルハウスも建設して一般公開するなど防災の啓蒙活動を行っている。

災害時には、被災者に対して多岐に渡る相談対応ができる体制を有している。

能登半島地震を契機により一層の体制整備を図る。

平時・災害時、何時においても県民の住まいに関する常設の相談窓口・プラトホームとして機能し、体制を維持・発展させることを目的とする。

2. 事業内容

①とやま住まいの相談室設置(協会HP、電話、e-mail)

・電話相談窓口 076-420-8333(受付時間 平日10:00～18:00)

・e-mail相談(随時受付) info@toyama-sumau.net

・ホームページ「とやま住まいの相談室」設置(「相談受付」「勉強会・見学会申込」) <https://toyama-sumau.net/>

・対面相談(富山県優良住宅協会事務局、会員企業(希望業者)、イベント会場での質疑応答等)

・出張相談(相談者の状況に応じ適宜対応)

②住まいに関する勉強会・見学会の実施

・応急仮設木造住宅モデルハウス見学会

・耐震改修工事現場見学会

・リフォーム勉強会1(リフォームの基礎知識とトラブル回避)、リフォーム勉強会2(性能向上リフォームと補助金／被災住宅相談)

・耐震診断・耐震改修勉強会

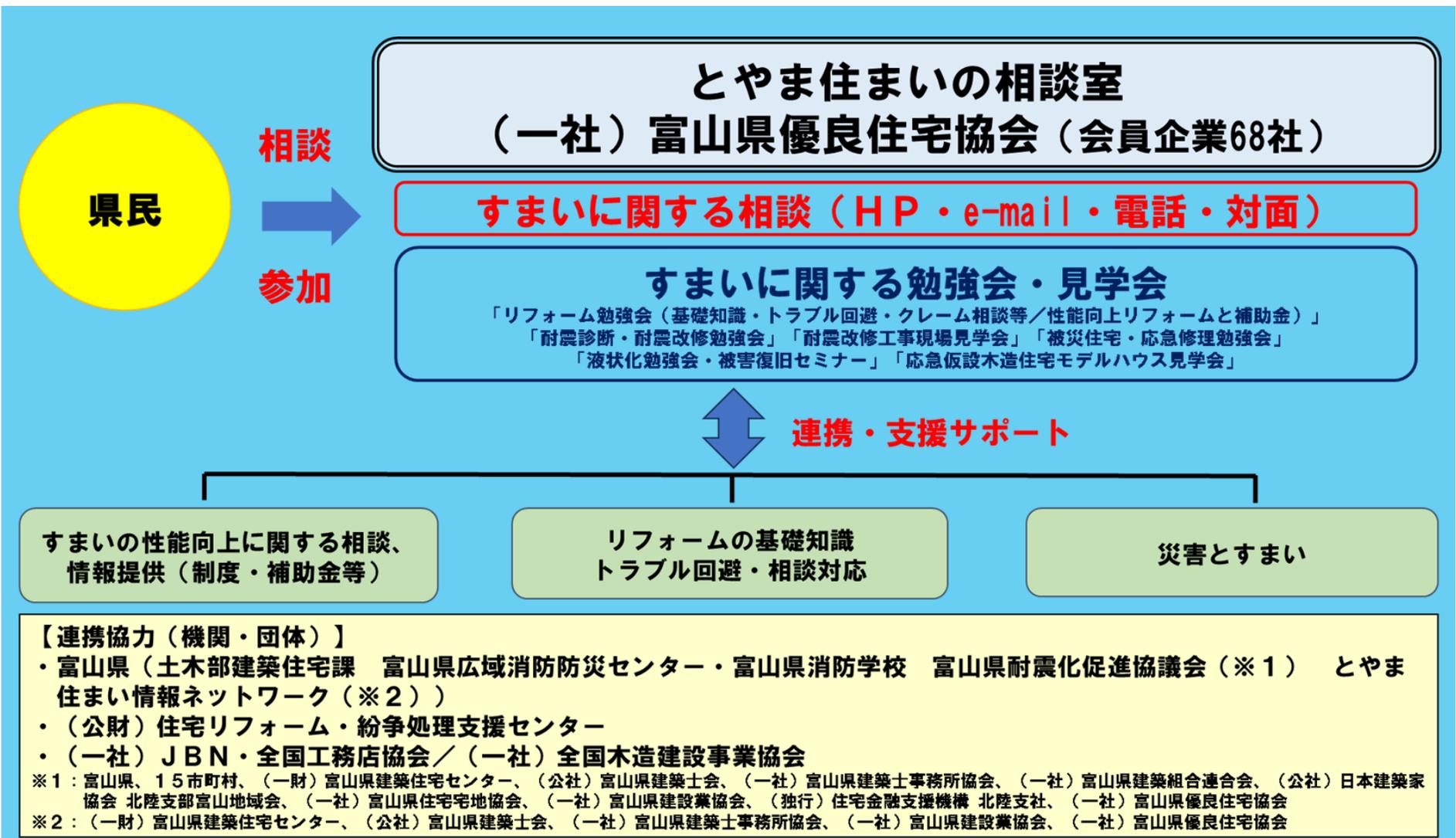
・液状化・被害復旧セミナー

・被災住宅修理等勉強会(能登半島地震関連事例)

・被災住宅 住まいの相談員養成研修会

相談体制の概要

事業の主体は(一社)富山県優良住宅協会および会員企業・建築関連技術者。事業実施にあたり富山県建築住宅課、県内建築関係機関・団体(とやま住まい情報ネットワーク、富山県耐震化促進協議会等)、(一社)全国木造建設事業協会／(一社)JBN・全国工務店協会、(公財)住宅リフォーム・紛争処理センターと連携・協力し事業を実施。



今年度の事業成果について

1. 今年度の成果

●「とやま住まいの相談室」ホームページ

富山県優良住宅協会 | 公式サイト



一般社団法人
富山県優良住宅協会



お問い合わせ・協会員募集中

HOME

協会概要

協会員ご紹介

新築住宅見学会

リフォーム・イベント

一般のお客様

会員募集







応急仮設木造住宅建設訓練・被災住宅応急修理訓練

TOYAMA Smile Mission

もしもの災害に備え、日々研鑽しています。
応急仮設木造住宅建設をはじめ復旧復興に貢献します！

ご質問・ご相談
勉強会・見学会
すまいの悩みはすっきり解決！
参加無料
とやま住まいの相談室 2024
詳しくはこちら

【令和6年度国土交通省住宅ストックの相談体制整備事業】
※相談コーナー：とやま住まいの相談室へご相談受付フォーム

富山県優良住宅協会ではこの度、国土交通省の依頼を受けて「住まいに関する勉強会・見学会」を開催することとなりました。住まいに関する勉強会を学ぶため、「応急仮設木造住宅モデルハウス見学会」「新築研修・新築研修勉強会」「新築・新築研修セミナー」「リフォーム勉強会」等を実施いたします。

住まいの増設・修繕に関する勉強会や修繕指導等を行う災害に備える住まいの勉強会や見学会を開催します。いずれも講師に各分野の専門家をお招きして開催いたします。

開催日や申し込みなどの詳細につきましては、各宅建事務所までだけでなく、一般の方もご関係のある方はぜひご参加ください。お申し込みいただいた方に、後日改めて詳細をご案内いたします。

とやま住まいに関する勉強会・見学会のご案内

富山県優良住宅協会ではこの度、国土交通省の依頼を受けて「住まいに関する勉強会・見学会」を開催することとなりました。住まいの増設・修繕に関する勉強会や修繕指導等を行う災害に備える住まいの勉強会や見学会を開催します。いずれも講師に各分野の専門家をお招きして開催いたします。

開催日や申し込みなどの詳細につきましては、各宅建事務所までだけでなく、一般の方もご関係のある方はぜひご参加ください。

【参加費】すべて無料です。(定員は各30名を予定) ※参加無料

① 応急仮設木造住宅モデルハウス見学会 ～災害とすまい～

※モデルハウス見学会 (新築/リフォーム/応急仮設木造住宅)「全戸・断熱・断熱付断熱付断熱付」新築・新築研修、住宅修繕

「住まいに関する勉強会・見学会」受付申込書

見学会・勉強会 会場住所	下記の住所からお選びください。※複数選択可 [詳] 11月25日 (金) 応急仮設木造住宅モデルハウス見学会 ～災害とすまい～ [詳] 11月19日 (金) 新築研修・新築研修勉強会 [詳] 11月23日 (月) リフォーム勉強会 ～リフォームの基礎知識とトラブル回避、もしも起きてしまったら～ [詳] 11月26日 (木) 被災住宅 住まいの相談員養成研修会 (建築士等建築関係関係者・工務店・大工等の建築関係者対象) [詳] 11月28日 (土) 美住化・修繕優良セミナー <input type="checkbox"/> 11月19日 (金) リフォーム勉強会 ～リフォームとリフォームと断熱/被災後見直し～ <input type="checkbox"/> 新築研修勉強会 新築研修・新築研修勉強会 ※申し込みの方に、改めて詳細をご案内いたします。 <input type="checkbox"/> 新築研修勉強会 被災住宅・応急仮設木造住宅 (応急仮設木造住宅建設訓練/3ヶ月間予定) ※申し込みの方に、改めて詳細をご案内いたします。
企業名	例: 株式会社〇〇木材
企業名フリガナ	例: カブシキガイシャマルマルクガイ
お名前	例: 田山太郎

ご相談受付フォーム

お問い合わせは、お電話での受付も承りますが、お問い合わせの件数が増えています。安心してご利用ください。個人情報がのり貼りに対しては2重のシールでしっかりと保護させていただきます。

お名前について	<input type="radio"/> 個人のお客様
お名前	例: 田山太郎
会社名	例: 株式会社〇〇〇〇建設
メールアドレス	※必ずメールアドレスをご入力ください。ご入力いただいたお問い合わせは必ず返信いたします。 ※メールアドレス: webmaster@toyama-smile.com.np
メールアドレス (確認用)	

今年度の事業成果について

●被災住宅 住まいの相談員マニュアル

富山県建築士会・富山県建築事務所協会・富山県優良住宅協会所属の建築士等の技術者が協力して作成。



●広報用ツール(ポスター・各種チラシ)

国土交通省令和6年度住宅ストック増殖・向上事業 (住宅ストックの増殖・刷新事業)

住まいの悩みはすっきり解決!! 「とやま住まいの相談室」

住まいの悩みはすっきり解決!! 「とやま住まいの相談室」

住まいの悩みはすっきり解決!! 「とやま住まいの相談室」

住まいの悩みはすっきり解決!! 「とやま住まいの相談室」

国土交通省令和6年度住宅ストック増殖・向上事業 (住宅ストックの増殖・刷新事業)

住まいの悩みはすっきり解決!! 「とやま住まいの相談室」

住まいの悩みはすっきり解決!! 「とやま住まいの相談室」

住まいの悩みはすっきり解決!! 「とやま住まいの相談室」

住まいの悩みはすっきり解決!! 「とやま住まいの相談室」

一般社団法人富山県優良住宅協会 会員名簿

No.	名称	住所	代表者	連絡先
1	富山県建築士会	富山県富山市	代表者	連絡先
2	富山県建築事務所協会	富山県富山市	代表者	連絡先
3	富山県優良住宅協会	富山県富山市	代表者	連絡先
4	富山県建築士会	富山県富山市	代表者	連絡先
5	富山県建築事務所協会	富山県富山市	代表者	連絡先
6	富山県優良住宅協会	富山県富山市	代表者	連絡先
7	富山県建築士会	富山県富山市	代表者	連絡先
8	富山県建築事務所協会	富山県富山市	代表者	連絡先
9	富山県優良住宅協会	富山県富山市	代表者	連絡先
10	富山県建築士会	富山県富山市	代表者	連絡先

国土交通省令和6年度住宅ストック増殖・向上事業 (住宅ストックの増殖・刷新事業)

住まいに関する相談会・見学会 (10月～11月開催予定)

住まいに関する相談会・見学会 (10月～11月開催予定)

住まいに関する相談会・見学会 (10月～11月開催予定)

住まいに関する相談会・見学会 (10月～11月開催予定)

国土交通省令和6年度住宅ストック増殖・向上事業 (住宅ストックの増殖・刷新事業)

一住まいに関する相談会・見学会のご案内

一住まいに関する相談会・見学会のご案内

一住まいに関する相談会・見学会のご案内

一住まいに関する相談会・見学会のご案内

国土交通省令和6年度住宅ストック増殖・向上事業 (住宅ストックの増殖・刷新事業)

一住まいに関する相談会・見学会のご案内

一住まいに関する相談会・見学会のご案内

一住まいに関する相談会・見学会のご案内

一住まいに関する相談会・見学会のご案内

国土交通省令和6年度住宅ストック増殖・向上事業 (住宅ストックの増殖・刷新事業)

一「被災住宅修理等助産金」開催のご案内

一「被災住宅修理等助産金」開催のご案内

一「被災住宅修理等助産金」開催のご案内

一「被災住宅修理等助産金」開催のご案内

今年度の事業成果について

●住まいに関する勉強会・見学会

① 応急仮設木造住宅モデルハウス見学会～災害とすまい～

【日時】令和6年10月25日(金) 13:00～17:00

【会場】富山県広域消防防災センター内(応急仮設木造住宅モデルハウス、富山県消防学校 第1会議室、四季防災館)

【講師】一般社団法人全国木造建設事業協会 事務局長／一般社団法人JBN・全国工務店協会 部長 坂口 岳 様

タカノホーム株式会社 常務取締役 島田 義昭 様

チューモク株式会社 工事課長 角尾 直樹 様

【参加】33名(一般14、建築関連・自治体等19)※2班

【内容】

- ・応急仮設木造住宅モデルハウス見学(富山仕様9坪タイプ)
- ・座学(全木協／JBN…全国の応急仮設木造住宅建設の体制・対応、各地の仕様、災害時の被災住宅の応急修理についての取組や最新情報等の説明)(東日本大震災から2024.1.1能登半島地震、2024.7.25～山形県豪雨災害)
- ・座学(富山県主幹事工務店…富山県における災害発生時の体制・対応、北信越共通仕様・富山型の仕様、県内幹事工務店・大工の訓練の状況について説明や報告、能登半島地震 輪島市町野グランドゴルフ場における応急仮設木造住宅建設についての対応や課題の報告等)
- ・四季防災館において地震体験・暴風雨体験・流水体験をはじめ、シアターにおいて富山県の災害映像視聴、能登半島地震関連展示、防災グッズ展示の見学



今年度の事業成果について

②耐震診断・耐震改修勉強会

【日時】令和6年11月19日(火)13:30～16:30

【会場】富山県民会館 6F 611号室(〒930-0006 富山市新総曲輪4-18)

【内容・講師】

・木造住宅耐震改修セミナー

木造住宅耐震改修研究所／大楠安紀一級建築士事務所 代表 大楠 安紀 様

・災害時における富山県優良住宅協会の対応について

一般社団法人富山県優良住宅協会 筆頭副会長 石田 保弘(株式会社石原建築 取締役会長)

【参加者】25名(一般11、建築関連・自治体等14)、オンライン参加6名(会員)

能登半島地震以降、耐震診断や耐震改修の件数も大幅に増加。(能登半島地震発災前の【富山で 地震は起きない神話】は打ち砕かれました)耐震等級と被害、事例、改修費用、補助等についての紹介・説明等。質疑応答では、多くの質問があり、関心の高さを実感。



③リフォーム勉強会1 リフォームトラブルにあわないために～リフォームの基礎知識とトラブル回避術～

【日時】令和6年11月25日(月)13:30～16:30

【会場】富山県民会館 6F 611号室(〒930-0006 富山市新総曲輪4-18)

【内容・講師】

・リフォームトラブルにあわないために～リフォームの基礎知識とトラブル回避術～

公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター リフォーム情報部兼消費者支援部 主幹 深谷 尚正 様

・富山県における<住宅リフォームエキスパート>増改築相談員について

一般社団法人富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之(ホンボ建設 代表／増改築相談指導員)

【参加者】21名(一般10、建築関連・自治体等11)、オンライン参加8名(会員)

能登半島地震以降、相談件数の増加傾向にあることや、主な相談事例(一般から、事業者から)の紹介。富山県の増改築相談員研修会実施状況、増改築相談員の在席状況や活動内容の紹介等。

今年度の事業成果について

質疑応答では、一般、建築事業従事者からそれぞれ多くの質問があり、関心の高さを実感しました。

閉会後の雑談で、一般の方から、地震直後から県外業者の不審な営業・ポスティング、敷地内への無断侵入、地震関連リフォームのふざけたテレビCMを繰り返す業者への不快感・信ぴょう性について…等あり



④被災住宅 住まいの相談員養成研修会

【日時】令和6年11月26日(火)13:30～16:30

【会場】富山県民会館 7F 701号室(〒930-0006 富山市新総曲輪4-18)

【内容・講師】

・被災住宅 住まいの相談員養成研修会

公益社団法人富山県建築士会 専務理事 今村 彰宏 様(建築工房 すまい・る・スペース 代表/管理一級建築士)

・災害時における富山県優良住宅協会の対応について

一般社団法人富山県優良住宅協会 筆頭副会長 石田 保弘(株式会社石原建築 取締役会長)

【参加者】21名(一般4、建築関連・自治体等17)、オンライン参加9名(会員)

能登半島地震発災時の被災住宅の相談体制構築、書類・書式の制定から運用(関係各団体の共有・統一ほか)、改定や共有の状況。今後の富山県を中心とする、建築関連団体の連携等について意見交換。

とやま住まい情報ネットワークの相談件数集計結果(最新版)。

(応急危険度判定と罹災証明、耐震の概念・等級と性能等々 意外と混同や勘違いされていることなど)



今年度の事業成果について

⑤液状化・被害復旧セミナー

【日時】令和6年11月28日(木)13:30～16:30

【会場】富山県民会館 7F 701号室(〒930-0006 富山市新総曲輪4-18)

【内容・講師】

・液状化・被害復旧セミナー

株式会社ミガキ 代表取締役 前田 哲宏 様

・災害時における富山県優良住宅協会の対応について

一般社団法人富山県優良住宅協会 代表理事 加藤 明博(株式会社アキ 代表取締役)

【参加者】31名(一般14、建築関連・自治体等17)、オンライン参加7名(会員)

能登半島地震発災以降、未だ数多くの相談や質問が寄せられており、住民・事業者ともに関心の高さを示している。氷見市・高岡市・射水市・富山市においては復旧についてはこれから。

セミナーでは、液状化についてわかりやすく説明頂く。今回の地震被害、過去の事例、復旧方法、費用・補助について最新の情報を紹介。



⑥リフォーム勉強会2 ～性能向上リフォームと補助金／被災住宅相談～

【日時】令和6年12月20日(金)13:30～16:30

【場所】富山県民会館 6F 611号室(〒930-0006 富山市新総曲輪4-18)

【内容・講師】

・性能向上リフォームと補助金／被災住宅相談

公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター リフォーム情報部長兼消費者支援部担当部長 平井 裕一郎 様

・富山県における<住宅リフォームエキスパート>増改築相談員について

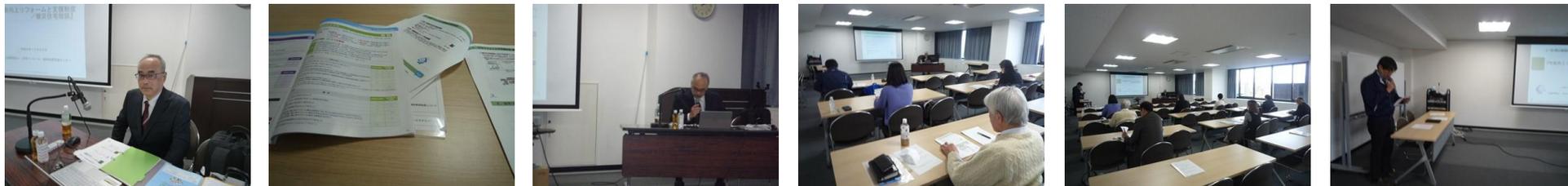
一般社団法人富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之(ホンボ建設 代表／増改築相談指導員)

【参加者】22名(一般11、建築関連・自治体等11)、オンライン参加8名(会員)

今年度の事業成果について

耐震をはじめバリアフリー・省エネ・長期優良住宅化・防犯リフォームについての詳細、減税制度・補助制度・融資制度について解説。地方公共団体における住宅リフォームに係わる支援制度検索サイトの紹介等、一般・建築関係者にとっても大変有意義な勉強会だった。

能登半島地震以降増加している、富山県、石川県、新潟県の相談状況を詳細に報告いただいた。



⑦被災住宅修理等勉強会(能登半島地震関連事例紹介)

【日時】令和7年1月20日(月)13:30~16:30

【場所】富山県民会館 3F 302号室(〒930-0006 富山市新総曲輪4-18)

【内容・講師】

・能登半島地震ととやま住まい情報ネットワークの被災住宅の対応

公益社団法人富山県建築士会 専務理事 今村 彰宏 様(建築工房 すまい・る・スペース 代表/管理一級建築士)

・能登半島地震関連工事の事例紹介

一般社団法人富山県優良住宅協会 代表理事 加藤 明博(株式会社アキ 代表取締役)

一般社団法人富山県優良住宅協会 副会長 本保 孝之(ホンボ建設 代表)

一般社団法人富山県優良住宅協会 理事(代理) 片境 清久(丸高木材株式会社 専務取締役)

【参加者】29名(一般12、建築関連・自治体等17)

能登半島地震におけるとやま住まい情報ネットワークの被災住宅の対応・件数等とりまとめ、会員企業による関連工事の事例紹介を行いました。事例報告では「応急修理制度と対象工事事例(アキ)」「自治体等関連工事事例(ホンボ建設)」「(制度を使わない)緊急対応工事事例(丸高木材)等の紹介がありました。



事業の継続性について

●開催中止

耐震改修工事現場見学会 ※10/29開催予定(高岡市福岡町地内)＝補助金終了につき→冬季のため来春以降に実施

2. 相談の具体的事案例

- ①とやま住まいの相談室 相談対応件数112件(2024.6～2025.1)…別添資料「とやま住まいの相談室 対応状況(2024.06～2025.01).pdf」
うち相談対応シート回収 82件(工事等対応7社から)…別添資料「B1_相談対応シート(20240622加藤).pdf」他、計82件
→地震被災住宅修理等63件(57%)、耐震改修・液状化関連18件(16%)、空き家対策1件、リフォーム・空き家対策・補助金30件(27%)
→6月(22日～)18件、7月23件、8月9件、9月7件、10月19件、11月18件、12月9件、1月(～25日)9件
※相談者はほとんどが高齢者(建てた業者が廃業・大工が死去、親世代・祖父母世代の家で誰が何時建てたも不明等)で詳細が分からず、誰依頼して良いか分からず市町村窓口相談→とやま住まいの相談室紹介
※リフォームにおいて、以前依頼した業者の対応の悪さ(部品がないので新設、いつまでたっても連絡なし)等で信頼のおける、きちんと対応してくれる業者を紹介して欲しいというものも散見された、
※地震関連の相談については発災当初に比べ激減したが、1年を経た現在でもまだ続いている。
- ②ミヤワキホーム増改築相談・工事対応リスト(2024.6～12)336件(OB客・新規)…別添資料「ミヤワキホーム 増改築関連相談対応リスト(地震関連・一般)_20240601以降.pdf」
- ③(参考資料)能登半島地震関連 被災住宅の相談・工事等アンケート結果とりまとめ(2024.11実施)…別添資料「被災相談アンケート集計.pdf」

補助期間終了後に継続して事業を実施するための計画について

- ①協会HP「とやま住まいの相談室」サイトは継続し実施運営予定
- ②メール、電話での相談受付についても継続実施
- ③「耐震改修工事現場見学会」は富山県建築住宅課(耐震協議会)の共催事業として定例化の予定
- ④「応急仮設木造住宅モデルハウス見学会」は富山県消防学校(四季防災館)のイベントと連携して実施予定
→以上協会事業費の範囲内で継続実施

※⑤自然災害による被災者向け「被災住宅相談所」等の設置・運営に関しては、富山県主導のもと「富山県住まい情報ネットワーク」構成員として積極的に関与、今後も緊急事態に対応するために連携を強化。

事業の課題について

事業を実施する中で発見された課題やそれに対する今後の方針に関して

①「見学会・勉強会」の開催のタイミング・開催場所(昨年度からの課題)

→平日の開催ということもあり一般の方の申込者は高齢者や主婦が多い→天候や交通事情によりドタキャンが想定以上に多い

→今年度は、申込者との事前連絡の頻度を増やすもあまり効果はなかった(受付mail・電話、前日mail・電話、各種事業の開催予告等)

②一般の方への広報周知は難しい(昨年度からの課題)

→県や協会HPへの誘導

→(周知チラシ)自治体・関係団体窓口設置、会員企業店頭設置・DM発送時同封以外にも方法を考える必要がある。

→関係団体からの広報(チラシ郵送・mail配信、窓口設置)、公共のイベント会場、老人会・町内会へのチラシ配布・設置、住宅展示場・会員各社のイベントでのチラシ配布の機会を大幅に拡大…多少の効果はあり

③会員企業担当者の参加者を増やす

→遠方の事業者や自社での参加を促進(役員企業・担当者…ZOOM対応)

★効果

2年間この事業(相談・行事)を通して以下の収穫あり

①一般の方にすまい全般の相談窓口「とやま住まいの相談室」の存在を周知することができ、多少なりとも県民の役にたてた(爆発的ではないがそれなりに)

②この事業を核に、会員企業経営者・技術者との連携が深まった(各社の得意分野(組織・マンパワー)、体制・対応力、意外な事業領域等…の把握)

③この事業を核に、富山県・各部局、富山県住まい情報ネットワーク・富山県住宅耐震化促進協議会と一層の連携強化ができた(かたちだけでなく、実働面での協力連携、各団体の長だけでなく会員相互の協力連携)(災害時の体制・役割の明確化…応急危険度判定、罹災証明、被災住宅相談所、罹災証明二次調査等)

④住宅リフォーム紛争処理支援センターとの連携強化(増改築相談員研修会実施団体としての連携以外の関係性構築→地元弁護士会・消費者団体との連携協力)

⑤全木協・JBNとの一層の連携強化(輪島市における応急仮設木造住宅建設サポート等)